

岡崎ビジネスサポートセンター OKa-Biz  
センター長

### 秋元祥治さん Profile

01年より人材をテーマにした地域活性に取り組むG-netを創業し、03年法人化、現在理事。中小企業支援と若者をつなぐ成功事例として全国的に評価されている。一方、中小企業支援を小出宗昭氏に師事し、13年・33歳でOKa-Bizセンター長に就任。全国20か所以上に広がる「Bizモデル」の開設・運営支援を小出氏と共に進めている。受賞歴に、内閣府「女性のチャレンジ支援賞」、「ニッポン新事業創出大賞」支援部門特別賞ほか。内閣府「地域活性化伝道師」・中小企業庁よろず支援拠点事業全国本部アドバイザーボード・中小企業庁「認定支援機関連絡協議会WG委員」等、公職も多数。



8年目  
突入!

岡崎ビジネスサポートセンター(以下・オカビズ)というと、事業者向けの窓口なんだから、私には関係ないじゃんという読者もいると想像しますが、けっしてそんなことはないと思います。実は、この窓口を通じて様々な新しいビジネスや商品が生まれていて、みなさんも知らずに買っていて、それを便利に使ってみたり、食べたり楽しんでるわけです。今回は、「オカビズ」ってどんなところ? はたまた、そこでサポートされた商品やサービスってどれなの? という視点からお送りしたいと思います。

2600事業所。日頃、自分で商売をしている店主さんたちだけでなく工場や会社など、多くの事業者が悩みを抱えていることの裏返しでもあります。

新型コロナウイルスの影響で大打撃を受けている地域の事業者。どのような相談内容が多いのでしょうか。「4~5月頃のコロナの影響が出始めた直後は、給付金や融資の相談が多かったですね。その後は売上確保や売上アップの相談がまた増え始めました」と秋元さん。弊社リバーシブルも瀕死の重症を負っているわけですが、「このように、読者のみなさん支援要請です」。しかし、「オカビズ」としても地域の事業者がコロナで無くなってしまうのは大変と奮起し、3~9月末の時点でプレスリリース※1をするような新商品や新サービスも80本以上も出しています。新商品や販路開拓などのアイデアを80個以上出すわけですから、これは簡単なことではありません。その中には、次ページで紹介している観光協会と連携して実現した「三壺スイーツ」や、岡崎にゆーすと協力してテイクアウトメニューの発信充実を進めた「おかにゆーテイクアウト企画」など、各方面とタッグを組んで新型コロナをチャンスに変える取り組み

# 岡崎ビジネスサポートセンターがイオンに新設窓口を設置!



本誌で毎月、好評連載中(P14)の「岡崎ビジネスサポートセンター(以下:オカビズ)」が8周年目を迎え、新たにイオンモール岡崎内にも窓口を設置するという情報をキャッチ! あらためて取材に行ってきました。

取材・文・構成 / 浅井明観 画像提供 / 岡崎ビジネスサポートセンター

も。同様にマスクにオリジナルスタンピングを押せる「アノマスク」などのアイデアも飛び出しヒットを飛ばしています。店頭にお客さんが来れない環境の中、売上を少しでも伸ばすために、事業者と一緒になって知恵を絞るのが「オカビズ」という存在なのです。「新型コロナ以降、より切実な相談が多いのは確かです。事業を続けていく前提で、そこに希望をどう生み出していくかがテーマだと思っています」と秋元さん。まさに寄り添って一緒に悩み、ビジネスを続け成長していくサポートセンターなのです。

### イオンモール岡崎に新設!

今回、8周年を迎え「イオンモール岡崎(以下・イオン)」にも窓口が設置されます。イオンは言わずと知れた大型ショッピングセンターですが、事業者の相談に乗る窓口が、あってそうした場所にあつて何がメリットなのでしょう。

「今の時代に合わせたビジネス支援をすべく、動画や写真の撮影ができる機能を持たせて、SNSや動画サイトを利用した広報ができるようになります。さらに角には、展示できるスペースを設けて、人が集まる場所で少しでも商品を知ってもらいたいと考えています。また、南部地域が

らのアクセスが向上するので、より多くの方に便利に使ってもらえると思います」。なるほど。集客の多い場所に窓口を設置することで、よりサポート力が高まるわけです。そして、買い物目線で考えると、岡崎の新しい商品を知ることができるわけですね。もしかして、「オカビズ」専門チャンネルとかが出来て、ユーチューバーみたいに様々な独自企画も飛び出すかもしれませんね。

5G時代の到来が近いことも勘案すると、SNSと動画がより身近なものになり、個人商店など小規模であっても、たくさんの武器をフル活用できるわけで、それらのサポート体制も整えているというわけですね。事業者からしたら心強く、岡崎を楽しみたい読者さんにとっても新情報が気軽に素早くキャッチできる環境が整っていく、楽しみな歩になるんですね。

新型コロナ以降、地域事業者の廃業を耳にします。リバーシブルには岡崎という地域のカラーは地域の事業が作っていると捉えています。ぜひとも、全力で事業者をサポートしてもらって、コロナに負けないカラフルな岡崎が未来に残せるように願っています。



イオンモール岡崎に新設される「岡崎ビジネスサポートセンター」。相談スペースはもちろん、商品の展示や撮影などが行える多機能な窓口になる

※1 報道関係者に向けて、パブリックな記事として取り上げてもらうための説明資料





三密(三)さけて  
ステイホームを楽しもう!  
三蜜スイーツ

「三密」にちなんだ『三蜜スイーツ』が登場。岡崎市近郊の6つの人気和洋菓子店から、それぞれハチミツや黒蜜など3つの蜜をつかった商品が生まれました。普段なら食べられない特別な商品やおすすめの組み合わせばかり。三密を避けたステイホームのお供にぜひお買い求めください。

観光協会×OKa-Biz企画、6事業者

▼特設サイト  
https://peraichi.com/landing\_pages/view/3mitsu-sweets



自分で作って楽しい!  
「おうちでどらやきてづくりセット」

新型コロナウイルスの影響で在宅時間が長くなった子供達の空き時間を充実させるため、考えられた商品。どら焼きの皮だけを購入する常連客もいるほど人気の皮と、自慢の粒あん・白あんがセットに! 白餡はそのままでも練乳やジャム、チョコレート混ぜて頂くことも可能☆お家で手軽に楽しめる。

小野五川堂

岡崎市伝馬通4-3  
☎0564-22-0412



時短できるのに、おいしさはそのまま。  
「Get!50」

コーヒーパックを水に入れて8時間待つだけで、美味しいコーヒーの出来上がり。温めてそのまま水を入れて水出しとしても美味しいだけ。「コーヒーを入れる作業1日9分の時短×7日×4週×12か月=年間50時間の時短」になることからこのネーミングに。店舗と通販で購入可能。

自家焙煎珈琲豆専門店 樹の香

岡崎市東大友町郷東19-1  
☎0564-34-4313



夏場の贈答用 生麩まんじゅう  
「たまかざり」

創業108年の老舗生麩屋の9色9味が涼しげな生麩まんじゅう「たまかざり」が新登場。麩は冬のものだというイメージを覆し、映える贈答用とした夏にも楽しめる籠パッケージ入り商品に仕上げた。舌触りにこだわったあんをひとつひとつ丁寧に手作業で優しく包んでいる。

麩屋万商店

岡崎市日名本町11-26  
☎0564-24-3072



一つ一つ手作りの革靴・革小物  
「パッチワークシューズ」

1パーツずつ革を型取り、はめ込み、ジグザグ縫いで繋ぎ合わせて仕立て上げる「革のパズル職人」。組み合わせ無限で完全オリジナル! 同じ物は2つとない、手作りならではの商品。靴のほか財布やキーケースなどの小物も。各地百貨店にも出店するほど注目されている。

ガロチャ

岡崎市矢作町字祇園95-11  
☎090-3557-4978

オカビズでサポートし、  
実際に商品化された  
一部をご紹介します!



使い捨てマスクをおしゃれにデコる☆  
「マスクスタンプ」

市内でハンコ・スタンプを製造する株式会社ウメモトから発売された新商品。マスク着用が日常になり、不織布マスクでもオリジナリティやおしゃれを楽しみたいという新しいニーズに応えるマスク専用のスタンプ。企業名やキャラクターを作成して、オリジナルスタンプを作成してもおもしろい。

株式会社ウメモト

岡崎市中町2-7-11  
☎0564-22-4323



町工場発・大人向けのトイ  
「THE SCREW」

目の前にネジがあると締めずにはいられない男性心理をヒントに生まれたオリジナル商品。大人をターゲットに、遊べるだけでなく無骨なフォルムがインテリアにも最適なデザイン。「ネジを締める」という動作に特化して、ネジの重さ・材質・摩擦にこだわって製作した町工場のオリジナルネジだ。

まちこうばFuFu(ふふ)

岡崎市羽根町字若宮44-1  
☎0564-51-0003



玄米の食事せんべい  
「オンザ・玄米」

ポン菓子製造機専門メーカーWEPOP(ウイポップ)は、愛知県産玄米のみを、独自の製法で丁寧にプレスした朝食用玄米スナックを新発売。また、新鮮野菜にこだわったカフェ「野菜日和」では、カボナータやベジキーマをオンしたコラボメニューが味わえる。

(有)ウイポップ 新城工場/野菜日和

新城市有海字市道5-1 / 岡崎市康生通南3-42  
☎0536-25-0343 / ☎0564-20-8567



一度食べたら癖になる  
「悪魔のワルザえもんふりかけ」

釜揚げうどんの元祖、大正庵釜春。常連さんに「揚げ玉が欲しいとお願いされたことから、欲しいという人にだけ販売していた「揚げ玉たぬき」を、さらに家庭で手軽に使えて食べられるものになりたいと再改良。パッケージには、岡崎のご当地キャラ「オカザえもん」に対抗した「ワルザえもん」を起用。

有限会社 大正庵釜春(本店)

岡崎市岡崎町6-9  
☎0564-21-0517



自分だけのブレンド米が作れる!  
「米(マイ)セルフブレンド」

五つ星お米マイスターが、約40種類の銘柄から顧客の好みに応じオーダーメイドでお米をブレンドするサービス。単一銘柄のお米がよいとされる中で、食べるシーンや好みに合わせて自分だけのオリジナルブレンド米を作成できる。なんと、12項目の要望から提案してくれる。

株式会社渡辺米穀店

岡崎市矢作町字市場62  
☎0564-31-3660

OKa Biz 岡崎ビジネス  
サポートセンター

1回1時間の相談で、ビジネスのお悩みに専門家がズバットとお答えする、岡崎市運営の完全無料の相談所です。「きく」「みつける」「ささえる」をテーマに、あなたのチャレンジをホンキでサポートします。

【岡崎市図書館交流プラザ・りぶら2F】  
〒444-0059

岡崎市康生通西4-71  
図書館交流プラザ・りぶら2階

【イオンモール岡崎3F】  
〒444-0840

愛知県岡崎市戸崎町外山38-5  
イオンモール岡崎3F

【お問い合わせ】  
TEL:0564-26-2231

FAX:0564-26-2232

【営業時間】

9:30~17:00

定休日:土曜日・日曜日(りぶらは水曜閉館)

公式ホームページ

https://www.oka-biz.net